

東京大学先端科学技術研究センター グローバル気候力学分野

特任研究員（特定有期雇用教職員）募集要項

職名及び人数	特任研究員 1 名
契約期間	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
更新の有無	更新する場合があります。 更新する場合は 1 年ごとに行うが、更新回数は 4 回、在職できる期間は令和 12 年 3 月 31 日を限度とし、以後更新しない。 更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。
試用期間	採用された日から 14 日間
就業場所	東京大学先端科学技術研究センター グローバル気候力学分野 (東京都目黒区駒場 4-6-1) 変更の範囲：原則同一部局内
業務内容	鉄道雨量計を活用して 1990 年代以降の解析雨量の再処理を実施するとともに、再処理された解析雨量データや並行して作成中の日本域気象再解析データの検証・評価を実施する。また、これらのデータの社会応用に向けた研究を実施する。なお、アウトリーチ等、研究プロジェクトの推進に関する業務にも従事してもらう場合がある。 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある。
就業時間	専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる。
休日	土・日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
賃金等	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額 30 万円～40 万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定する）、通勤手当（原則 55,000 円／月まで）
加入保険	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
応募資格	1) 博士の学位を有する、または着任時までに取得見込みであること。 2) 計算機を用いた気象・海洋の格子データ解析の経験を有すること。気象学の基本的な知識とともに、計算機を用いた気象・気候の格子点データ解析の経験を有することが望ましい。
提出書類	1) 東京大学統一履歴書（以下の URL からダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2) 研究業績一覧（様式任意、論文・解説は査読の有無により分けて記載し、発表は国際学会と国内学会とに分けて列挙し、招待講演・基調講演はその旨明記すること） 3) これまで従事してきた研究概要と着任後の研究活動への抱負（様式任意、A4 で 1～2 枚程度）
提出方法	上記書類の電子ファイルを以下のアドレスに送付すること。その際、「件名」欄に

	「解析雨量」と明記のこと。 koubo@atmos.rcast.u-tokyo.ac.jp ※ 2 ～ 3 日以内に当方から受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。
応募締切	令和 6 年 12 月 27 日（金）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施。
問い合わせ先	〒153-8904 東京都目黒区駒場 4-6-1 東京大学先端科学技術研究センター 中村 尚・小坂 優 研究室 e-mail: koubo@atmos.rcast.u-tokyo.ac.jp
募集者名称	国立大学法人東京大学
受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
その他	・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。 ・産前・産後休暇及び育児休業による中断期間分の雇用延長はしません。 ・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。